

令和7年度  
近畿大学大学院 総合文化研究科 入学試験  
【一般】

文化・社会学専攻  
外国語科目試験問題

英語【社会学コース】

試験開始の合図があるまでに、次の注意事項をお読みください。

- 1) 解答はじめの合図があるまで、問題冊子を開かないでください。
- 2) 机のうえには、受験票、HBの黒鉛筆又はシャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り(電動式は除く)、時計(時計機能だけのもの)、眼鏡以外のものは置かないでください。
- 3) 辞書については、持ち込を許可されている専攻・コースのみ使用可能です。(電子辞書は除く)
- 4) 試験開始後、下記記入欄にコース名・受験番号・氏名を記入してください。
- 5) 試験開始後に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁等に気が付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
- 6) 試験終了後、この冊子をそのままご提出ください

令和7年2月15日実施

令和7年度 総合文化研究科 一般入学試験 外国語（英語）  
（文化・社会学専攻 社会学コース）

問題 以下の英文を読み、設問に答えなさい。

この部分は著作権の関係により掲載できません

Giddens and Sutton (ed.) (2021) *Interaction and Communication: Media. Essential Concepts in Sociology*. 163-164.より出題者一部改変

設問・解答例・出題意図

(1)下線(a)～(c)を日本語に訳しなさい。

【解答例】

著作権の関係、並びに良問をプールして定期的に同じ問題を出題している関係から、解答例についても非公表とします。

【出題意図】

社会学に関する基本的文献（英語）を正しく読み、適切な日本語訳ができるか。

(2) 下線①を説明しなさい。

「エコーチェンバー」とは、ソーシャルメディアを利用する際、自分と似た興味関心をもつユーザーをフォローする結果、意見を SNS で発信すると自分と似た意見が返ってくるという状況を、閉じた小部屋で音が反響する物理現象にたとえたもの（総務省『令和元年版 情報通信白書』）。

【解答例】

著作権の関係、並びに良問をプールして定期的に同じ問題を出題している関係から、解答例についても非公表とします。

【出題意図】

メディア研究に関わる用語を正しく説明できるか。

(3) 下線②の 4 つのグループを簡単に説明しなさい。

【解答例】

著作権の関係、並びに良問をプールして定期的に同じ問題を出題している関係から、解答例についても非公表とします。

【出題意図】

社会学に関する基本的文献（英語）を正しく読み、適切な日本語訳ができるか。

(4) 下線③について、あなたの考える具体的な事例を一つ取りあげ、400～600 字程度で説明しなさい。

【解答例】

著作権の関係、並びに良問をプールして定期的に同じ問題を出題している関係から、解答例についても非公表とします。

【出題意図】

「この調査は、ソーシャルメディア・プラットフォームが、「いいね!」、「シェア」、「クリック」に基づく個人向けのカスタマイズと最適化に重点を置いているため、信頼できる情報よりもむしろセンセーショナルな情報が広まっていることを示唆している」に関する社会学的視点による説明ができるか。